

2011年度

科目名	教育方法学				
担当教員	開沼 太郎				
配当	教福2		コード	55024	
開期	前期	講時	金曜日5限	単位数	2
授業テーマ	教育理論と教育技法の学習を通じて、教育実践の現状と課題を考察する。				
目的と概要	1、現在の教育実践の拠り所となっている主要な教育理論・教育思想の概説や史的展開について整理を行う。 2、教育課程の編成や教育内容の構成、学習指導の礎となる教育技術などの方法論について理解を深める。 3、新たな教育機器の利用をはじめ、教育実践の現状と課題について考察する。				
成績評価法	試験:50%程度、平常点(出席時の小レポート・小テスト)もしくは課題レポート:50%程度 を目安に総合評価を実施する。				
テキスト	講義時に指示する。 必要に応じて配付資料やオンライン資料などを利用する。				
参考書	講義時に適宜指示する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	レポートやテスト等の課題作成時には一部マークシートを利用するので、必要な筆記具等を適宜用意すること。				
講義計画					
(01)	ガイダンス	本講義の概要について			
(02)	「教育方法学」とは	研究の領域、成立、意義、対象、方法 など			
(03)	教育方法に関する理論・思想の史的展開 ①	思想や理論の歴史をもとに教育方法のあり方を考える			
(04)	教育方法に関する理論・思想の史的展開 ②	実践の歴史をもとに教育方法のあり方を考える			
(05)	教育の方法や指導の理論 ①	教授・学習の理論や教育課程について			
(06)	教育の方法や指導の理論 ②	メディアを活用した教育のあり方について			
(07)	教育課程と学習指導要領 ①	教育課程編成の仕組みについて			
(08)	教育課程と学習指導要領 ②	学習指導要領の史的経緯と意義について			
(09)	教育機器の活用と教育方法 ①	教育機器の活用のあり方について			
(10)	教育機器の活用と教育方法 ②	教育機器を活用した授業実践について			
(11)	教育方法の新展開 ①	家庭・地域との連携と教育方法			
(12)	教育方法の新展開 ②	社会の変化への対応と教育方法			
(13)	教育方法の新展開 ③	現代的教育課題への対応と新しい教育方法			
(14)	教育方法と学習評価	教育方法と評価の関わりとそのあり方を考える			
(15)	まとめ	本講義のまとめ			